

【工事箇所全景（着工前）】



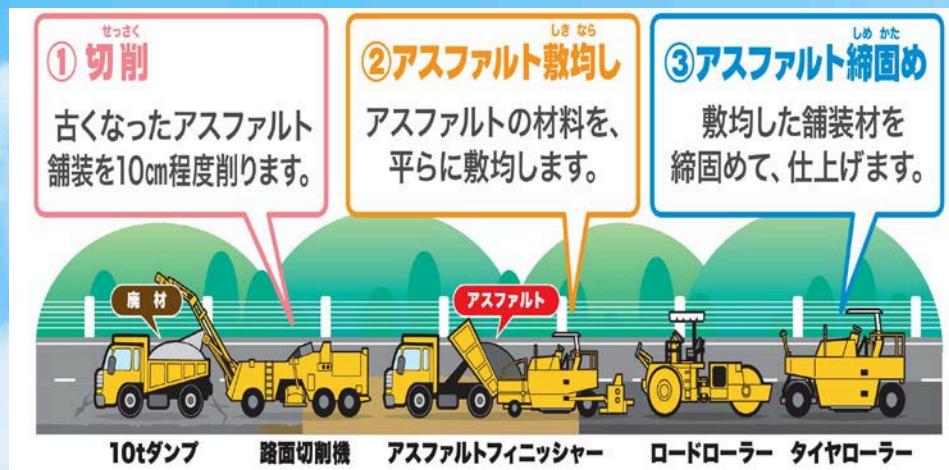
寺上 喬亮
2008年入社

入社後、神奈川県で主に道路工事（国道・高速道路等）に3年間従事し、その後、山口県で3年・愛知県で2年道路工事・土木工事に携わってきました。2019年8月から沼津維持管内舗装修繕工事の現場代理人として、工事を行っています。



＜工事概要＞ 切削オーバーレイ工 一式

【切削オーバーレイ工事のながれ】



・建設業を選んだ理由

自分の父親が、建設業に従事し小さい頃から建設業に関わることが多く、進学等を考えるうえで、一番身近で興味のある仕事であったため、建設業を選びました。

・現場での役割

現場では、施工管理（現場監督）をしています。現場の準備（施工方法の検討・図面作成・予算管理等）や現場内の管理（安全・品質・出来栄え等）を行います。やることは数多くあり、チームで手分けしてやります。現場によっては、ひとりでやることもよくあります。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

この仕事は、経験がないと難しいことがあります。経験を積んで、自分で多くのことを判断し、現場が完成したときは、達成感ややりがいが多くあります。それは、難しい現場の方がより感じると思います。自分が経験したことがそのまま活かされる仕事です。